

とよおかのふくし

♪山も 国も 海の色も
君のふるさと 僕のふるさと ここはふるさと～♪



おもな内容

- 特集 ご近所で気にかけて見守り…………… 2
- あなたの暮らしの“あんしん”をお手伝いします
～福祉サービス利用援助事業～ …… 3
- お知らせ …………… 7
- 中央センター移転のお知らせ …………… 8

2月22日に中竹野小学校で「ありがとう会」が行われました。

読み聞かせ・防犯(登下校の見守り)のボランティアさんやおまわりさんへ感謝の気持ちをカードと歌にこめて伝えました。また、楽しいゲームで交流を深めました。

発行 豊岡市社会福祉協議会

◆この広報紙は赤い羽根共同募金の配分金により発行しています◆

特集

「近所のつながりが問われる今

「気にかける見守り合おうよ」

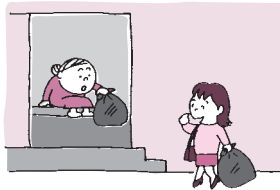
近年の少子高齢化・核家族化により、地域社会や家族のありかたが変わってきています。介護保険制度ができ、公的なサービスが充実してきた反面、「近所とのかかわりは薄くなっています。サービスのみでは対応できない困りごとを、「近所で見守り、支え合いをしていく方々にお話をうかがいました。」

あい子さん（仮名）は、市街地にお住まいの80代のひとり暮らしです。介護サービスを利用して、週に2回ホームヘルパーが家事の援助を行っています。

最近、物忘れが多くなり、クーラーの消し忘れや、リモコンの操作がわからない。また、ゴミの分別が難しくなるなど生活に支障がでてきました。

いつもご近所が見守り

あい子さんのまわりにはいつも気にかけてくれる人がいます。あいさんがゴミを出し忘れ、家の前にゴミを置いたままにしていると、気がついたご近所のかたがゴミ出しをしてくれます。



また、自営業の店主は、あいさんが外出する様子があると「ヘルパーさんが来る時間だから家にいた方がいいよ」など、声かけをしています。

ついでだから負担にならない

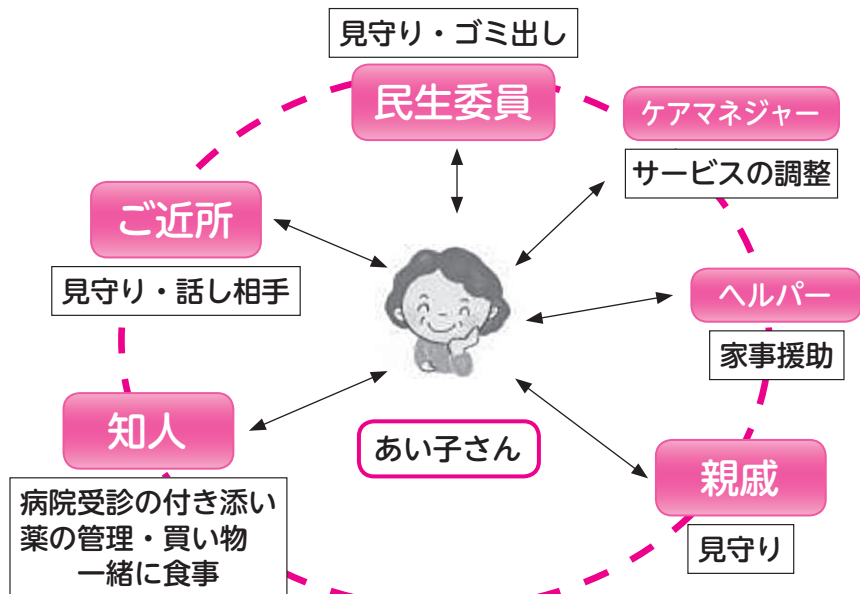
あいさんは、長年家族ぐるみで付き合いが続いているとも子さん（仮名）のことを娘のように信頼されています。

以前から一緒に病院受診をしており、今も月に1度、付き添いをしています。また、1週間に1度、薬の管理に訪れ、外食に誘い出しています。

知人も同知人は「病院受診の付き添いも買い物も、自分のついでがあるので負担ではないです」と話されていました。

安心・安全に暮らすために

あいさんが安心して暮らすためにどうしたらいいかを、民生委員やケアマネジャーが中心となって、とも子さんや関係者などに声をかけをし、話し合いの場を設けました。できることをバラバラではなく、役割を設けて支援することになりました。



《あいさんが安心して生活するためのネットワーク》

住み慣れた地域でいつまでも暮らしたい

あいさんと仲の良い友達がいまいましたが、施設入所され、不安で寂しいと訴えられることもありました。民生委員は「顔見知りがいるまちでいつまでも暮らすためには、日頃からあいさん・声かけをし、多くの目で気にかける」と話されていました。

あなたの暮らしの“あんしん”をお手伝いします ～福祉サービス利用援助事業～

あなたが安心して在宅生活を送れるよう、あなたの生活やお金を守るなどのお手伝いをします。

あなたの周りにこのような方はいませんか？

お金や通帳をしまった場所を忘れてしまう

市役所などから郵便物が届いても内容がよく分からない



家賃、光熱費などの支払いを忘れてしまう

福祉サービスを利用したいが、どうすればいいか方法、手続きがわからない

❀このようなお手伝いをいたします

福祉サービス利用援助



福祉サービスを利用できるように情報提供や手続きなどの支援

日常的金銭管理



金融関係などでの預貯金の出し入れや、公共料金などの支払い

書類等預かり



大切な書類や通帳、印鑑などの管理

❀まずはご相談ください

専門員が訪問し、困りごとや心配ごと、生活の希望などのお話をお聞きします。

ご本人と相談しながら、お手伝いの内容を考え、支援計画を立てます。支援計画に納得していただければ契約を結び、生活支援員が支援計画のとおりにお手伝いをします。

※契約後「支援計画」に基づいて行う支援は**有料**です。

利用料：1時間 1,000 円+交通費
(生活保護を受けている人は無料です)

詳しくは、豊岡市社協中央センター、各地区センターへ



生活支援員とは…

利用者のお宅などを定期的に訪問し、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、支援する活動を行っています。

「そっだももう少しこの仕事をやらせていただく。こんな頼りない支援員の私でも、待つてくださる人」がいるから。

「でも、月日を重ねるうちに変化がありました。今では帰りにはいつも「階段に気をつけて」と声をかけて下さいます。今日の訪問の帰りも「来てくれてありがとう、次も待つて」と、ずっと玄関で見送ってくれるKさん。消極的になり始めた私の気持ちを、待つてくださる」との一言が背中を押しました。

「この人は何も分かってくれない」と、お互いに気持ちのずれがあったと思います。でも、月日を重ねるうちに変化がありました。今では帰りにはいつも「階段に気をつけて」と声をかけて下さいます。今日の訪問の帰りも「来てくれてありがとう、次も待つて」と、ずっと玄関で見送ってくれるKさん。消極的になり始めた私の気持ちを、待つてくださる」との一言が背中を押しました。

担当しているKさんが風邪気味と聞いて気になりながら向かう車の中で、6年前のKさんとの出会いを思い出しました。



長谷川 友子さん
(生活支援員歴6年)

待つてくださる人がいるから

“ホッ” とな便利

住民交流

豊岡



こねるのにも力があるなあ

「サロンきさら」誕生!!

3月2日、本庄境の「喫茶ラ・ティエラ」で、心身に障がいのあるかたと、地域住民が交流し、つながりを深めることを目的にサロンが開催されました。普段は、近所の住民が訪れ、地域の交流の場となっています。

この日は、同じ地域住民同士が障がいのあるなしにかかわらず、笑いヨガと団子作りをして楽しい時間を過ごしました。笑いヨガは住民の指導で、団子づくりは高齢者や主婦が中心となり、きな粉・ヨモギ・さくら色の3色団子が出来上がりました。

参加した住民は「障がい者と関わるのは難しいと思っていたが楽しかった。次も参加したい」と話していました。

利用者の喜びと自分のために

2月19日、城崎健康福祉センターで平成25年度給食サービスボランティア担当者会議が開催されました。

調理が困難な高齢者などに届けているお弁当を作っているボランティアグループが集まり、食中毒予防の講習を受けました。その後、お茶を飲みながらの意見交換では献立のことやグループが高齢化していること、また、新しいボランティアがどうしたら参加してくれるかなど話し合いました。

参加者の一人は「お弁当を待っている人のためにこれからも続けていきたい。同じ思いを持っている人たちと交流ができて良かった」と話していました。

城崎

ボランティア



調理・配食ボランティア募集!
【申込み・問い合わせ】城崎地区センター

竹野

ボランティア

小さな活動 広がる福祉の心

毎年、中竹野小学校児童会は、アルミ缶の収集活動を行っており、今年も1年間取り組みました。この取り組みは『竹野を住みよい町にするために、自分たちにできるボランティア活動はないかな』という思いから始まり、続いています。

児童会から「車イスは、足の怪我や病気、お年寄りで歩きにくいかたへの貸出しに。高齢者疑似体験セットは、福祉学習に役立ててください」のメッセージと一緒に竹野地区センターへ贈呈されました。

子どもたちは、毎月地域の方に学校便りを手渡し、日々のあいさつや声かけで繋がっています。アルミ缶をもらいに行ったり、登校時の集合場所へ届けていただき収集の協力も得るなど、さらに地域交流も広がっています。



車イス2台と高齢者疑似体験セット
2組の贈呈を受けました

“ホッ” とな便利

日高

福祉学習



出た意見をもとに、地域に必要なものを絵や原稿にまとめている様子

住みよいまちってなんだろう？

八代小学校の4年生は3学期の総合学習で、「高齢者」「障がい者」「子どもと家族」のグループ別に、住みよい八代のまちについて考える取り組みをしました。

学習の中で「お年寄り足腰が弱くなるから八代にコンビニや銀行、冬のために消雪装置があるといいな」「手すりや点字板が少ないから障がい者の人は困る」などの意見が出ました。

8回目の授業では、聴覚に障がいのある郡美矢さんを迎え、海外での手話や福祉、日常生活について質問をしました。その中で「聴覚に障がいのある人と会ったら、顔と顔、目と目を合わせ、ゆっくり話をしてほしい」と話され、児童たちはしっかりと目を合わせながら、その日に感じたことを話していました。



守ろう自分たちの手で

3月2日、出石町片間区では、約26名の住民が参加し、防災訓練が行われました。

きっかけは、支え合いの様子を地図に書く中で、平成16年の台風のときに道路が冠水し、床上浸水の家屋が21戸もあった話があったことです。そこで、区長の宮下晃さんは「火災や水害から住民を守るのは自分たち。特に日中は高齢者と女性だけなので不安」と心配し、災害時に傷んだ消火ホースを新調し、今回は、消火訓練に取り組みました。


参加者は、消防団・防災士等から放水訓練やホースの繋ぎ方などの指導を受け、新たな防災の知識を得ることができました。

訓練後、これまでのように今後も火災のない区にしていこう、とみんなで話していました。

地域防災

出石

消防班長の指導を熱心に聞く住民のみなさん




但東

地域づくり



完成品の帽子を試着「よう似合っとるわあ」

「出前はじめました」
〜高橋地区公民館出前講座〜

昨年12月から、高橋地区公民館による出前講座が始まりました。これは、「地区公民館まで距離があり、なかなか行けない」という住民の声を聞いた公民館主事が「それだったら、こっちから行ってあげるで」と企画したものです。

この日の講座は編み物。内容は毎回参加者が相談して決めていきます。作品づくりだけでなく、コーヒーを飲みながらの会話も大きな魅力。参加者は「家にいても寒いだけだしなあ、こうやって寄って話ができるのも嬉しい」と講座を楽しんでいました。

大塚主事は「おしゃべりだけでもいいので、気軽に参加してもらえれば」と話していました。

善意銀行だより



みなさまのあたたかい善意をありがとうございました。
地域福祉活動推進のため役立たせていただきます。

平成26年
2月1日～28日
(敬称略、受付順)

住所	氏名	金額(円)・物品	摘要
豊岡地区センター受付分			
下陰	勝地 利光	2,000	善意の預託
森津	太田垣 博司	金一封	供養
今森	長谷川 勲	100,000	供養
九日市下町	森垣 秀一	100,000	供養
中陰	樞垣 享	金一封	供養
		紙おむつ多数	
三宅	坪口 秀美	100,000	供養
竹野地区センター受付分			
竹野	山田 美智子	100,000	供養
浜須井	吉本 真理子	金一封	供養
	中竹野小学校 児童会	車イス 高齢者疑似体験セット	

住所	氏名	金額(円)・物品	摘要
日高地区センター受付分			
府市場	中島 敏幸	金一封	善意の預託
日吉	金子 たみよ	金一封	善意の預託
岩中	真狩 和雄	金一封	供養
岩中	大石 正浩	金一封	供養
伊府	浅田 幸一	金一封	供養
江原	友田 節子	金一封	供養
出石地区センター受付分			
馬場	川見 弘明	金一封	供養
但東地区センター受付分			
東中	木村 晃	金一封	供養
木村	窪田 義広	金一封	供養
	匿名	金一封	供養
中藤	和田 知亜紀	金一封	供養
矢根	浅沼 仁	金一封	供養
河本	岡本 久義	金一封	供養
		介護用品	
佐田	堀 智恵子	金一封	供養

4月の各種相談日

いずれの相談も無料です

法律相談

(先着8名、電話予約のみ 予約受付 3/26(水)、8:30～)

日	時間	場所	問い合わせ先
1日(火)	13:00～16:00	豊岡健康福祉センター	23-2573

※次回、5月の法律相談日は13日(火)、予約受付は4月30日8:30～

結婚相談

2日(水)	13:30～16:00	出石健康福祉センター	52-3024
16日(水)	13:30～16:00	出石健康福祉センター	52-3024
3日(木)	13:30～16:00	但東健康福祉センター	54-0181
4日(金)	13:00～16:00	豊岡健康福祉センター	23-2573
18日(金)	13:00～16:00	豊岡健康福祉センター	23-2573
10日(木)	13:30～16:00	城崎健康福祉センター	32-4503
10日(木)	13:30～16:00	日高健康福祉センター	42-0100
25日(金)	13:30～16:00	日高健康福祉センター	42-0100
11日(金)	13:30～16:00	竹野老人福祉センター	47-1423

心配ごと相談

3日(木)	13:30～16:00	城崎健康福祉センター	32-4503
17日(木)		出石健康福祉センター	52-3024
		但東健康福祉センター	54-0181
10日(木)	13:30～16:00	日高健康福祉センター	42-0100
25日(金)	13:30～16:00	日高健康福祉センター	42-0100
16日(水)	13:30～16:00	竹野老人福祉センター	47-1423
毎週月～金 (法事当日は除く)	13:00～16:00	豊岡健康福祉センター	24-7311

投稿先 豊岡市社会福祉協議会 中央センター・各地区センターまで

投稿募集集中！嬉しかったこと・楽しかったことを教えてください！

★友だちと円山川こうえんのスケートに行きました。友だちは30回ほど回りましたが、わたしは3回くらいしか回らなりました。スケートのかえりに、ふくしかいちゃんのおんせんに遊びました。30分ほど入って、友だちとさようならをしました。とても楽しかったです。

(井垣 ゆうちゃん 7歳)

ピチ♥ええええ

★三十路の娘に彼氏ができた様子。連日帰宅が遅いのが悩みの種ですが、若い頃の自分達を振り返れば、またこれも、ぶちええことでしょう。

(むじなさん 60代 男性)

★ゆうちゃんとあそんで、おふろにいったよ。

(山ねみゅちゃん 7歳)

★孫の写真に合せて心なぐさむる

(井垣 由喜子さん)

お知らせ

ボランティア・市民活動センター

ボランティア保険加入受付中!

ボランティアのみなさんが活動中の万が一の事故に備え、安心して活動していただくため、各種ボランティア保険の加入をお勧めしております。

兵庫県ボランティア・市民活動災害共済

加入されたボランティアの方が自発的な意志に基づき、日本国内において他人や地域社会に貢献するなどボランティア活動中の、万が一の事故に備えていただくものです。

＜加入対象者＞ボランティア活動者（加入は個人単位です）

＜掛 け 金＞1名につき500円

＜支払い対象＞ボランティア活動中の事故

*活動場所への往復途上、学習会、活動の企画・会議等への活動も対象になります

＜補 償 期 間＞平成26年4月1日～平成27年3月31日

＜お問い合わせ＞豊岡市社協 各地区センター

行事用保険、移送サービス保険の加入もできます。また平成26年度より新たに1名につき600円の天災危険補償プランが新設されました。

活動中の方、活動をお考えの方は、ご加入・ご相談ください。

豊岡市婚活応援プロジェクト「はーとピー」

第6回イベント「ラブ♥バル」

とよおかまちバルを楽しみながら交流します

[日 程] 4月24日(木)18:30~22:20
受付:男性:18:30 女性:18:50

[集合場所] 豊岡市役所 稽古堂1階

[参加資格] 20~40歳の独身男女

*男性は豊岡市在住、または在勤

[定 員] 男女各12名

[参加費] 男性:4,000円 女性:2,000円

[募集期間] 3月25日(火)~4月14日(月)

[参加方法] お電話、またはメールでお申込み

*メールでお申し込みの場合は、ラブバルに参加、氏名、電話番号、住所、生年月日を入力してください

[問い合わせ] 豊岡市社会福祉協議会 TEL:0796-23-2573

*3/31までは TEL:0796-43-1333

詳しくは「はーとピー」ホームページをご覧ください♪
<http://www.heart-p.com>

*まちバルとは!?...豊岡市内56店舗の飲食店で食べ歩き飲み歩きのグルメイベントです。

平成25年度 兵庫県くすのき賞
受賞おめでとうございます

つくしの会 会員10名

(代表:橋本真知子)

つくしの会は昭和54年より、視覚障がい者のための“声の広報”づくりのボランティア活動をされています。豊岡市広報や豊岡市議会だよりを音声にしてCD・テープを制作し、発送しています。また、豊岡市身体障害者福祉協会視覚部のみなさんと様々な交流事業を行ったり、視覚障がい者の方への歩行介助・作業介助を行うなどのボランティア活動も行っています。



あなたも、一緒に活動しませんか?

【申し込み・問い合わせ先】

豊岡市社協 豊岡地区センター

TEL 23-2573

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 新規婚活サポート企業 ご紹介 ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

出会いのきっかけづくりや結婚に向けたサポート（はーとピーの事業を応援）をしてくださっている企業・団体です
新規サポート企業（平成 26 年 1 月 11 日から） ※敬称略・順不同

- ・たんたん温泉福寿の湯
- ・株式会社 谷垣組
- ・中島食品 有限会社
- ・Shoux de paradis (シュード パラディ)
- ・Ristorante Porco Rosso (リストランテ ポルコ ロッソ)

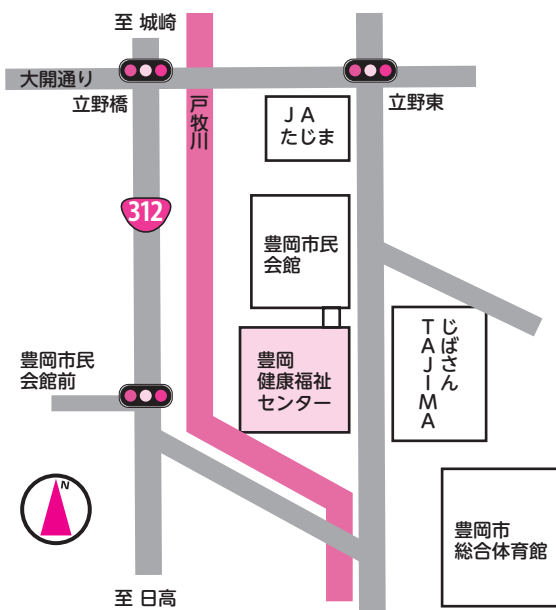
サポート企業
募集中!!

豊岡市社会福祉協議会 中央センター（本所） 事務所移転のお知らせ

このたび、本会「中央センター」（兵庫県豊岡市日高町祢布 891-2）を、平成 26 年 3 月 31 日（月）より下記に移転させていただくこととなりました。

事務所移転を機に、より一層、みなさまに親しまれる社会福祉協議会となるよう役職員一同努めてまいります。今後とも、変わらぬご厚情を賜りますようお願いいたします。

平成26年3月31日から移転します



住所 〒668-0045
兵庫県豊岡市城南町 23-6
豊岡健康福祉センター内 1 階

電話番号 0796-23-2573

FAX番号 0796-24-4511

※電話・FAX 番号も変更となりますのでご注意ください。

豊岡市社会福祉協議会の
ホームページが
できました！
ぜひご覧ください♪



URL <http://www.toyooka-wel.jp/>



※ 今月の各種相談日、及び、ぷち♡ええことは 6 ページに掲載しています



社会福祉法人 豊岡市社会福祉協議会

※ 3 月 31 日（月）より、中央センターは上記住所・連絡先に変更となりますので、ご注意ください。
中央センター（総務課 事業課）〒669-5305 兵庫県豊岡市日高町祢布 891-2
電話：0796-43-1333 FAX：0796-42-6300
E-mail: info@toyooka-wel.jp

豊岡地区センター
城南町 23-6
電話 (23) 2573
FAX (24) 4511
toyooka@toyooka-wel.jp

城崎地区センター
城崎町湯島 625-9
電話 (32) 4503
FAX (32) 2940
kinosaki@toyooka-wel.jp

竹野地区センター
竹野町須谷 1478
電話 (47) 1423
FAX (47) 1878
takeno@toyooka-wel.jp

日高地区センター
日高町祢布 891-2
電話 (42) 0100
FAX (42) 4731
hidaka@toyooka-wel.jp

出石地区センター
出石町福住 1302
電話 (52) 3024
FAX (52) 5716
izushi@toyooka-wel.jp

但東地区センター
但東町出合 433-1
電話 (54) 0181
FAX (54) 0182
tanto@toyooka-wel.jp